

平成28年度第5回仙北地域協議会会議録

平成28年12月15日

仙北地域協議会

平成28年度第5回仙北地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	3
■説明	3
(1) 大仙市における今後の介護予防と生活支援体制について	4
■協議	4
(1) 地域枠予算について	4
(2) 地域協議会委員（第4期）の選任について	7
■その他	7
(1) 大仙市公共施設等総合管理計画のパブリックコメントの結果について	8
(2) 東部地区地域協議会合同研修会並びに交流会開催要項(案)について	8
■閉会	10
■署名	10

平成28年度 第5回仙北地域協議会 会議録

■日 時：平成28年12月15日（木） 午後1時30分

■会 場：仙北支所 3階 大会議室

■出席委員：12名

池田 キミ、伊藤 まり子、伊藤 良子、後藤 孝子
今野 順子、齋藤 勇一、佐々木 勝夫、佐々木 誠孝
佐藤 隆造、須田 若子、中野 信一、吉田 利雄

■欠席委員：5名

大釜 滝浩、大河 奈々子、大西 茂雄、佐藤 美佐子
原 隆新

■出席職員：14名

大河 洋子（仙北支所長）	藤嶋 勝広（市民サービス課長）
進藤 一好（農林建設課長）	加藤 実（仙北公民館長）
高橋由美子（地域包括支援センター東部主幹）	三浦 学（地域包括支援センター東部主席主査）
佐々木征子（市民サービス課主席主査）	熊谷 信彦（市民サービス課主任）
須田 康平（仙北公民館主任）	高山 知洋（地域活性化推進室主席主査）
草薨 友也（地域活性化推進室主査）	

■次 第：

- 1 開 会
 - 2 会長あいさつ
 - 3 支所長あいさつ
 - 4 会議録署名委員の指名
 - 5 説 明
 - 6 協 議
 - 7 そ の 他
 - 8 閉 会
-

(午後 1時30分 開会)

○吉田仙北地域協議会会長（以下「会長」と表記）

大変足元の悪い中、また師走の大変お忙しい中であつたと思いますが委員の皆様にはご出席いただきましてありがとうございます。ただいま、池田委員さんにつきましては長年の行政に対して地域の為にご尽力されたご功績が評価されまして藍綬褒章を受章されました。本当におめでとうございます。池田さんの旦那さんとは同期です。彼も志し半ばにして他界した訳でございますが、本当に恐らく喜んでいと思います。今日は色々なところで皆さんからご協議していただく訳ですが、先般の3回目の未来を語る会では、非常に委員の皆さん、職員の皆さんからご尽力いただきまして3回目ということで方向性もある程度見えてきたという感覚です。後程、報告もあろうかと思いますが、あの席上で話し合いされました内容をどのようにして反映されていくのかという事も地域住民の皆さんにアナウンスしていただいて今後の地域づくりの為に反映させていただければなと思っております。最後の全体懇談会でも非常にご意見いただいておりますので、是非その辺をやることによって4回、5回とつながった時はもう少し大きい輪になっていくかも知れませんのでどうぞその辺はご理解いただきたいと思います。今日も本当に限られた時間でございますが、皆さんのご協力をいただきながらお時間予定通りに終わりたいと思っておりますのでご協力をお願い申し上げます。今日は本当にご苦労さんでございます。

○大河支所長（以下「支所長」と表記）

委員の皆様には年末の本当にお忙しい中でお集まりいただきましてありがとうございます。また、先月23日の未来を語る会では会長さん、副会長さんには大変ご難儀をおかけしました。そして、お足元の悪い中、ご多用中にも係わらず沢山の委員の皆様からご参加をいただきました。改めましてお礼を申し上げます。そして、3回目となりました未来を語る会では、78名という多くの方からご参加をいただきました。がんばる集落補助金を活用しての事例発表ということで3人の方から発表していただいた訳ですが、事業の内容は勿論ですが、大変、郷土を愛するといった心のこもった内容で発表いただきまして大変ありがたく思っております。そして、そのお話を聞いた皆さんは確かに大きなヒントをいただいてそれぞれの集落に持ち帰っていただいたと思っておりますので今後に期待したいと思っております。事務局のほうでも一生懸命、団体のほうにご協力しながら取り組みを進めて参りたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。その後の交流会にも58名の方からご参加をいただきまして老松副市長、市議会議員も交えた有意義な会になったと思っております。それから少し10月、11月の仙北地域の事業についてご報告させていただきますが、10月21日には仙北中学校において避難所開設訓練が行なわれました。これは大仙市防災教育「大仙生き抜く力育成事業」ということで教育委員会主催で毎年、行なっているものですが今回、中学生が被災者受け入れ訓練ということで炊き出し訓練、新聞紙を使ったスリッパや食器の作成を日赤仙北分区の皆様からご協力をいただきまして、そして学校周辺の自主防災組織の皆様からもお集まりいただきまして子ども達と

地域の方達が協同で災害時の自助共助について学んでおります。防災課からは今回の訓練は地域とのつながり、絆が重視された訓練だったのではないかと講評をいただいております。10月28日には、四季を通した史跡の里づくりということで秋の事業である「よみがえる平安の柵」として高梨、横堀両小学校の手作りの旗140本を払田の外柵に立てました。子ども達が自分の生まれ育った場所に愛着を持って郷土愛を育むことを目的としております。11月1日には、除雪作業の安全祈願祭と除雪オペレーターの研修会を開催いたしまして事故の無い除雪体制を確認しあったところです。初雪は例年より早かったものの、これまでは積雪量も少なく関係者には申し訳ないのですが出来る限り穏やかな日が続いてくれればいいなと思ったところですが今日あたりからは除雪車が稼動することになりそうです。

また、11月19日には、首都圏仙北町ふるさと会が東京の市ヶ谷で120名の参加で開催されました。大仙市からは老松副市長と市議会議員、JA職員と物産コーナーの協力者の方々、一般参加の市民の方々と支所の職員ということで総勢28名が参加して参りました。交流会の中で公民館長が持参しました「おらだのラジオ体操」のDVDを流させていただきまして仙北地域の様々な場所が映し出されますと首都圏の会員の皆様方から大変喜んでいただきました。それから最後になりますけれども庁舎隣に建設中の仮称さくまろ館ですが、年内に棟上をする予定となっております。また、横堀小学校の視聴覚室のほうに設置されました放課後児童クラブですけれども冬休みに併せて土曜日から稼動することが決まっております。報告は以上でございます。本日は、議事として地域枠予算が3件、委員の選任についての説明もさせていただきます。議事に入る前に地域包括支援センター東部の高橋主幹と三浦主席主査から介護予防と生活支援体制についての説明がございます。それではよろしくご審議のほうをお願いいたします。本日はよろしく願いいたします。

○会長

議事に入る前に、会議録署名委員を指名させていただきたいと思っております。齋藤勇一委員と佐々木勝夫委員に署名委員を務めていただくようお願いいたします。よろしく願いします。それでは、早速でございますが説明のほうに入らせていただきます。大仙市における今後の介護予防と生活支援体制についてよろしく願いします。

○地域包括支援センター東部 三浦主席主査

配布資料に基づき説明。

○会長

ありがとうございました。これについて意見とか要望とかいただくようなものではないと思いますが、そういうような活動をしていますよということでご理解いただけますでしょうか。

(「はい」の声あり)

○会長

それでは議事に入らせていただきます。地域枠予算については資料1にありますが、それぞれご説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

配布資料に基づき説明。

・実施類型Ⅱ型

№. 22「オレンジの旗、除雪支援事業」

事業目的：仙北地域では、高齢者世帯等の出入り口にオレンジの旗を設置し、冬期間の道路除排雪時になるべく玄関先に雪を置かないよう除雪オペレーターから配慮いただき、除雪の負担軽減を目的として事業を実施しているが、地域枠予算で以前購入した旗の経年劣化及び必要世帯の増加に対応するため追加購入するもの。

申請団体：仙北地区民生児童委員協議会

申請額：49,680円（消耗品費）

○会長

ただいま説明がございましたが、これは継続扱いになるってことでよろしいですか。

○事務局（地域活性化推進室）

はい。

○会長

よろしいですね。これについて恐らく、効果があったから再度、補充ということで申請者であります民生児童委員会のほうから提案されたものだと思いますが、皆さんからご意見を伺いたいと思いますがいかがですか。

○佐々木誠孝委員

この地域協議会へ民生委員の立場で出席させていただいておりますので一言述べさせていただきます。ただいま、事務局から説明がございましたが重複という形になろうかと思えますけれども、実は、オレンジの旗は、皆さんご承知の通り非常に多くの方が高齢者、一人暮らし、老人世帯となり増えております。現在、実際に設置されている旗も長年のもので劣化がみられ色も落ちてきている形になっております。まず、この旗の効果でございますが、除雪のオペレーターから注意していただけることが第一でございますけれども、分かっていることではございますが隣近所の思いやりといいますか、見守っていただければ駄目だなと。特に雪の時期は、重く硬い雪がグレーダー等で玄関の前に寄せられて置かれる訳でございます。それをいくらかでも軽減されるように除雪車に寄せていただくというようなことで非常に安心するというところでございます。年数が経ちますと事務局のほうでも

少なくなったなどおっしゃっておいりました。継続事業のようでございますけれども、どうか皆さんのご理解をいただきご承認いただきたいと思ひますのでよろしくお願ひいたします。

○会長

はい。これは何年前に事業として取り上げたものですか。

○事務局（地域活性化推進室）

平成22年度に承認されておひます。

○会長

6年位なっているということですね。

○佐々木誠孝委員

なかなか、破損するものではないと思ひますけれども、やっぱり雨風に晒されれば破損したり劣化したりしてきておひますので補充をお願ひしたいと思ひておひます。

○会長

ただいま補足説明も佐々木委員さんからございましたけれども、これに対してのご意見がございましたらお願ひします。なければ、皆さんからご理解していただいたものとして決議させてもらってよろしいですか。

（「はい」の声あり）

○会長

ありがとうございます。この事業については提案どおり可決させていただくことといたします。続きましてNo. 23の説明をお願ひいたします。

○市民サービス課 熊谷主任

配布資料に基づき説明。

・実施類型I型

No. 23 「柵の湯案内看板改修事業」

事業目的：県道千畑大曲線沿いに設置されている柵の湯の案内看板は、風害により破損・脱落しており、放置しておくとう交通に支障を来たす恐れがあるため、改修を行い案内看板としての機能回復とう交通の安全確保を図る。

申請団体：仙北支所市民サービス課

申請額：162,000円（委託料）

○会長

はい。柵の湯の案内看板改修ということでございますが、説明いただきましたけれども皆さんからご意見をいただきたいと思ひます。

○後藤孝子委員

温泉にいらっしゃる方も沢山いらっしゃいますので、看板は分かりやすいようにしっかりと目印として直していただいたほうがよろしいと思ひます。

○会長

改修に皆さん賛同しているようでございますが、これは皆さんからご理解していただいたものとさせていただきますのでよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

○会長

ありがとうございます。それではN o. 24の説明をお願いいたします。

○事務局（地域活性化推進室）

配布資料に基づき説明。

・実施類型Ⅲ型

N o. 23「大仙市仙北地域活性化対策事業（初笑い健康イベント）」

事業目的：仙北地域の各自治会活動を活性化させることを目的に、冬期間の降雪等により外出機会が少なくなり、近所や集落内でも顔を合わせる事が減少する傾向にある中、住民が健康で笑顔あふれる地域をつくるきっかけとするもの。

申請団体：仙北地域自治会連合会

申請額：202,400円（補助金）

○会長

はい。これも継続ですよ。毎年やられてるようですので。これが自治会の最たる事業でないかなと私は思っておりますので。皆さんからご意見をいただきたいと思ひます。

○今野順子委員

笑いは健康にも病気にも効くと思ひますので大変いいことだと思ひます。大喜利も地域住民の方からも出ていただくと書いているのでどういふ人選になるのか楽しみなところだと思ひました。

○会長

はい。大いに期待したいということですね。その他にありますか。

○佐藤隆造委員

大変結構なことだと思います。

○須田若子委員

前に農協婦人部のほうでお聞きしたことあるんですけども、若い人なんですけれども皆を引き込む面白い話をしていただけるのでとっても良かったので大賛成です。

○池田キミ委員

一度聞いたことがあります。若くてとても素敵な方でした。是非、皆さんに聞いていただきたいと思います。

○会長

はい。ありがとうございます。皆さんからご理解いただいたものと認識したまじがいかでしょうか。

(「はい」の声あり)

○会長

ありがとうございます。本日、上程しましたものについては提案どおり承認させていただくということで閉めたいと思います。

それでは、地域協議会委員の選任について説明お願いいたします。

○事務局（地域活性化推進室）

配布資料に基づき説明。

○会長

ただいま、説明がありましたが、何か聞いておかなければならないということがあれば伺いますが、今の説明でよろしいですか。

(「はい」の声あり)

○会長

それでは、ご理解していただいたものとさせていただきます。議事については終わりますのでその他に入らせていただきます。

○事務局（地域活性化推進室）

大仙市公共施設用総合管理計画のパブリックコメントの結果について
配布資料に基づき説明。

○会長

はい。皆さんのほうでこれだけはどうしても伺いたいってことがあれば伺いたいと思いますが。地域からこういった意見が出てきてますよってことで資料に記載されておりますので、これを糧にして行政が運用していくのかってことがこれから問いただされると思いますので、その辺を注視しながら方向性を見ていただければなと思います。

それでは、資料4について説明願います。

○事務局（地域活性化推進室）

東部地区地域協議会合同研修会並びに交流会開催要項（案）について
配布資料に基づき説明。

○会長

はい。ただいま東部3地域の合同の研修会と交流会の開催が提示されましたけれども、これについて皆さんからご意見伺いたいとおもいますが。

○伊藤まり子副会長

各地域協議会で任期を迎える委員さんがいらっしゃいますので、その方達にとっては最後の交流会ですので楽しい中にも色んな話が出てくるとおもいますのでいいと思います。

○会長

はい。今、伊藤副会長さんからもお話ありましたけれども、退任の方もいらっしゃるとうことで、合同になりますけれども労をねぎらいながら、一同に会して行なうのもいいのかなと思います。それでは、この件についてはご理解してもらったものとしてよろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○会長

その他に何かございませんか。

○事務局（地域活性化推進室）

皆様のお手元に未来を語る会の報告書をお配りしております。会の中において参加者に報告書を配布してくださいと要請がありまして、事務局のほうとしては参加していただいた方、自治会長さんに配布させていただこうと考えておりますがよろしいでしょうか。

○会長

はい。どうぞよろしく申し上げます。その他に何かございませんか。

○支所長

今年最後ということで、私のほうから支所を代表してお話したいと思います。今年一年間、本当にありがとうございました。先程ご報告させていただいたとおり今年の地域枠予算は、87%ということで私達予想通りの執行となりました。これは本当に委員の皆様のご協力のおかげだと感謝しております。今後も様々な観点からご助言をいただきまして私ども支所の職員も創意工夫しながら頑張っておりますので、そして、頑張っている集落とも連携を深めながら取り組んで参りますので今後共よろしく申し上げます。ちょっと早いですけれどもなんとか来年も皆様にとって良い年になりますようお祈り申し上げます。今日は本当にありがとうございました。

○会長

支所長から閉めのあいさつをいただいた訳ですけれども、委員の方からお話あれば伺いたいと思います。それから、皆さんのところに冊子がありますけれども佐藤さんのほうから説明して頂ければ。

○佐藤隆造委員

皆さんのおかげで最初の一が出たのが大体7年ほど前じゃないかと思っておりますけれどもその後、大変悩んでおりましたけれどもご協力いただきまして一つの形が出来ましたので私もほっとしておるところです。今日皆さんにお配りしておりますけれども、協議会がある時にお配りするというので少し遅れましたけれども、方々に送ったところ私のほうにも、電話、葉書、手紙等で40以上の反響がきておりますけれども、秋田大学の渡辺英夫先生という近世史の専門の教授ですけれどもいいものを出して頂いて100%活用させていただくというお言葉もいただいております。皆さんから長い間ご協力いただいた事を史談会を代表してこの場でお礼を言わせていただきます。ありがとうございました。

○会長

本当に良い機会に史談会の方から頑張ってもらったなと思っております。成果が他からも評価されてることは我々の協議会でも協力した甲斐があったなと思っておりますけれども、大いに活用して頂いて地域の歴史を学んでいただくようにしていただきたいと思っております。ありがとうございました。それでは、今日予定した協議案件については一通り終わりましたけれどもこれで閉じてよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

○会長

大変、長時間ご協力いただいたことに感謝申し上げます。今日の会を閉じます。ありがとうございました。

(午後 14時45分 閉会)

仙北地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

齋藤 勇 一

佐々木 勝 夫
